

文教警察委員会資料

(1) 合い議案件の審査

- 第19号議案 大分県使用料及び手数料条例の一部改正について 2
(付託委員会：総務企画委員会)

(2) 付託案件の審査

- 第1号議案 令和8年度大分県一般会計予算（本委員会関係部分） . . 3

(3) 諸般の報告

- ①大分県立図書館休館日及び開館時間の見直しについて 9
②県立別府やまなみ支援学校の移転開校の進捗状況について 10
③県立学びヶ丘中学校の進捗状況等について 11

令和8年3月19日(木)

大分県教育委員会

第19号議案 大分県使用料及び手数料条例の一部改正について

【合い議案件】
教育財務課

1-1 改正の背景

- ・使用料及び手数料は特定のサービスを受ける者がその受益に応じて負担すべきもの（受益者負担の原則）
- ・昨今の人件費・物価上昇に伴い、サービス提供に必要な経費は増加傾向であることから、全使用料・手数料を対象に一斉検証を実施

1-2 検証の内容と結果

- ・施設の維持管理費や事務に要する経費について、人件費や物価の上昇に伴う増加経費等を試算（国の標準令等に準拠するものを除く※）
※ 県立高校の授業料や入学料等を含む
→試算の結果、現行単価を上回るもののうち、九州各県で統一単価を設定している手数料 ※ を除いた、411件を増改定する。
※ 教育職員免許状関係
併せて、障がい者や母子・父子家庭の者などの福祉施設利用料は無料とするなど一定の配慮も行う。
- ・単価の伸び率(平均値) 使用料+6.7%、手数料+7.2% $\left[\begin{array}{l} \text{人件費}+9.3\% \text{ (R3} \rightarrow 7) \text{、消費者物価指数}+6.9\% \text{ (R3} \rightarrow 6) \\ \text{※平均伸び率は人件費や物価、光熱水費の伸びと同等} \left[\begin{array}{l} \text{人件費}+9.3\% \text{ (R3} \rightarrow 7) \text{、消費者物価指数}+6.9\% \text{ (R3} \rightarrow 6) \\ \text{光熱水費}+5.5\% \text{ (R3} \rightarrow 6) \end{array} \right. \end{array} \right.$

1-3 主な改正内容(教育委員会関係)

影響額（教育委員会関係分） 2,352千円

事務名称			単位	単価（円）		改定額 （円）	改定率	影響額 （千円）
				改定前	改定後			
使用料	武道スポーツセンター	センター使用料	12時間	134,000	138,000	4,000	3.0%	68
		トレーニングルーム使用料	人/回	360	370	10	2.8%	222
								1,395
	フェンシング場	アマチュアスポーツに使用する場合	午前	2,100	2,340	240	11.4%	116
	歴史博物館	常設展観覧料（一般）	人/回	310	340	30	9.7%	170
	香々地青少年の家 九重青少年の家	宿泊料（県内利用者・高校生）	人/泊	380	420	40	10.5%	160
	県立高等学校	照明設備使用料（体育館）	一時間	760	800	40	5.3%	2
	県立特別支援学校	照明設備使用料（体育館）	一時間	310	320	10	3.2%	7

2 事務の新設

○県立学校の体育館空調設備設置に伴い、学外の体育館利用者が使用する場合の使用料を新設

【単価設定の考え方】

県立高校、特別支援学校の空調設備に係る電気代等実績から時間当たり単価を算出し、1時間当たり高等学校で2,260円、特別支援学校では1,120円を新設

3 施行日

令和8年4月1日

令和8年度

教育委員会予算概要

目次	
総括	3
教育改革・企画課	13
教育DX推進課	21
教育人事課	29
教育財務課	47
福祉課	65
学校安全・安心支援課	73
義務教育課	81
特別支援教育課	89
高校教育課	95
社会教育課	103
人権教育・部落差別 解消推進課	115
文化課	121
体育保健課	131

大分県教育委員会

令和8年度 教育委員会 予算

(1) 一般会計

(単位 千円)

区 分		予 算 額 (A)	左 の 財 源 内 訳										7年度 当初予算額	前 年 度 対 比	
			分 担 金 及 負 担 金	使 用 料 及 手 数 料	国庫支出金	財 産 収 入	寄 附 金	繰 入 金	繰 越 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源	(B)	(A)－(B)	% (A) / (B)
教育委員会 ①	人件費	101,821,611		1,875,982	16,589,409			800,000		18,815		82,537,435	95,172,553	6,649,088	107.0
	事業費	22,845,494		528,540	5,901,594	79,609	500	2,196,168		930,619	3,403,000	9,805,464	24,313,238	△ 1,467,744	94.0
	計	124,667,135		2,404,522	22,491,003	79,609	500	2,996,168		949,434	3,403,000	92,342,899	119,485,791	5,181,344	104.3
県 計 ②	人件費	159,222,322		2,368,542	17,183,145			1,246,060		66,473		138,358,102	148,838,256	10,384,066	107.0
	事業費	570,835,678	3,769,326	2,955,433	90,310,704	1,339,362	183,029	17,030,715		64,658,134	59,893,000	330,695,975	553,838,744	16,996,934	103.1
	計	730,058,000	3,769,326	5,323,975	107,493,849	1,339,362	183,029	18,276,775		64,724,607	59,893,000	469,054,077	702,677,000	27,381,000	103.9

県予算額に占める予算額構成比 ①／②

年 度	区 分	計 (%)	事業費 (%)	人件費 (%)
令和8年度	当 初 予 算 額	17.1	4.0	63.9
令和7年度	当 初 予 算 額	17.0	4.4	63.9

(款) 教育費		(項) 教育総務費			(単位 千円)	目	教育指導費
事業名	令和8年度 当初予算額	左 の 財 源 内 訳			(一般財源) 令和7年度 当初予算額	事業概要	
		国庫支出金	そ の 他	一般財源			
おおいたグローバルリーダー育成事業費	50,040	20,565	諸収入 1,692	27,783	(21,455) 51,176	◎専門的な分野において世界と渡り合える人材を育成するため、世界トップクラスの海外大学が英語で行う高校生向け遠隔講座を実施するとともに、グローバル教育プログラムの企画運営を推進できる教員の育成に要する経費 16,602 ・スタンフォード大学遠隔講座事業費 (16,125) ・教員育成事業費 (477) ◎留学生や海外大学等による対面及び遠隔交流や成果発表に要する経費 2,211 ◎国際系大学と連携した国際的・実践的な探究プログラムに要する経費 459 ◎海外留学・国際交流支援等に要する経費 15,289 ・短期留学支援事業費 (3,200) ・長期留学支援事業費 (1,500) ・留学フェア開催事業費 (346) 新 ◎海外双方向交流促進プログラム (10,243) ◎高校生を対象としたグローバルリーダー育成塾に要する経費 5,524 ◎小・中学生を対象としたイングリッシュ・デイ・キャンプに要する経費 282 ◎ALTを活用した双方向型のオンラインレッスンに要する経費 728 ◎AIを活用した授業モデル構築プログラム作成に要する経費 8,945	
語学指導外国青年招致事業費	160,041		繰入金 149,677 諸収入 154	10,210	(10,772) 143,488	◎外国語教育の充実及び国際理解の推進に向けた外国語指導助手の配置に要する経費 ・外国語指導助手招致事業費 149,830 ・自治体国際化協会負担金 8,599 ・英語教員とのチーム・ティーチングに係る授業運営費 1,612	

課名 高校教育課

(1 0 0)

(款) 教育費		(項) 教育総務費			(単位 千円)	目	教育指導費
事業名	令和8年度 当初予算額	左 の 財 源 内 訳			(一般財源) 令和7年度 当初予算額	事業概要	
		国庫支出金	そ の 他	一般財源			
未来を創る学力向上支援事業費	81,604	3,757	繰入金 77,847		(3,956) 73,861	◎小・中学校における児童生徒の学力向上及び教員の指導力向上を図るため、各種協議会を実施するとともに、課題の見られる数学科に係る訪問指導や英語科におけるA I 英語アプリを活用した取組等を実施するために要する経費	
						・大分県学力定着状況調査費費	3 7 , 7 7 0
						・問題データベース配信事業費	3 1 , 9 2 7
						・授業の質の向上支援事業費	3 , 2 9 1
						新・英語力の育成事業費	7 , 6 5 7
						・経験年数の浅い教員の人材育成事業費	8 0 6
						・小学校教科担任制推進協議会等実施事業費	1 5 3
教科担任制教員等配置事業費	665,280	182,160		483,120	(484,592) 668,577	◎小・中学校での学力向上を図るため、客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し、組織的な授業改善に取り組む市町村に対し、小学校教科担任制における専科教員等の配置に要する経費	
中学生の科学教育推進事業費	1,604		諸収入 1,200	404	(335) 1,331	◎科学教育の質の向上と活性化を図る取組に要する経費	
ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業費	3,600	1,800		1,800	(1,800) 3,600	◎児童の豊かな創造性や感性を育むため、ものの見方・考え方が広がる小学校4年生並びに特別支援学級の児童に県立美術館の優れた本物の芸術作品を少人数グループで主体的に鑑賞する機会と、小学校図画工作科鑑賞領域における教員の研修を行い、指導力向上に資する機会の提供に要する経費	
						・鑑賞のための事前授業事業費	6
						・美術館での対話型の鑑賞活動事業費	3 , 5 9 4
特 未来を拓くキャリア教育推進事業費	7,178	3,568		3,610	(0) 0	◎小・中学校におけるキャリア教育の充実を図るため、中学校において、職業観の形成に向けた出前授業を県内の指定企業と連携して実施するとともに、自らの考えや活動内容を記録し成長を振り返る「大分県版キャリア・ノート」を全ての小学1年生に配布する取組に要する経費	
						・大分ミライ×シゴト探究プロジェクト事業費	5 , 1 8 1
						・キャリア・ノート活用促進事業費	1 , 7 6 1
						・キャリア教育実践交流協議会に要する経費	2 3 6

課名 義務教育課

(款) 教育費		(項) 教育総務費			(単位 千円)	目	教育指導費
事業名	令和8年度 当初予算額	左 の 財 源 内 訳			(一般財源) 令和7年度 当初予算額	事業概要	
		国庫支出金	そ の 他	一般財源			
特別支援教育振興事業費	18,716	3,947		14,769	(11,725) 13,433	◎障がいのある子どもたち一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進するため、特別支援学校における指導力向上や医療的ケア実施体制の整備のほか、障がいの有無にかかわらず、多様な学びを保障する環境の整備等に要する経費 ・特別支援学校における特別支援教育の充実 16,273 ◎特 ・インクルーシブ教育システム体制整備協議会 726 ◎特 ・交流及び共同学習による学校間の連携・協力の推進 1,717	
特別支援教育振興費	844			844	(816) 816	◎障がいのある子どもたち一人一人の実態を踏まえた就学指導の推進に要する経費	
特別支援学校第三者評価委員協議会運営費	870			870	(883) 883	◎特別支援学校の管理・指導体制強化に向けた外部専門家による第三者評価の実施に要する経費	
小中学校通級指導教室充実事業費	654			654	(652) 652	◎小中学校の通級指導教室において、通級による指導のシステムの構築と担当教員の専門性の向上を図る取組に要する経費	
合理的配慮推進事業費	524			524	(488) 488	◎障がい等のある子どもたちに合理的配慮を提供する小中学校等に対して、専門家による指導・相談支援を通じ、適切な支援につなげるために要する経費	
特別支援学校就労達成総合推進事業費	65,513	2,257		63,256	(0) 61,550	◎特別支援学校生徒の一般就労を促進するため、専門性のある人材による就業支援やスキルアップ支援のほか、さくらの杜高等支援学校のセンター的機能を活用した県内特別支援学校への授業配信や企業への合同企業説明会等に要する経費 ・さくらの杜高等支援学校センター的機能の充実に要する経費 2,284 ・進路に関する指導改善の取組に要する経費 6,522 ・ジョブ・コンダクター配置事業費 27,559 ・キャリアステップアップ事業費 29,148	
特別支援学校再編推進事業費	4,777			4,777	(35,320) 40,593	◎第三次大分県特別支援教育推進計画、大分県特別支援教育推進プラン2025の着実な実施のため、大分支援学校の高等部棟新設に必要な準備や別府やまなみ支援学校の移転開校に伴う学校への支援に要する経費 ・大分支援学校高等部棟新設に必要な準備経費 4,377 ・南石垣支援学校の移転に伴う必要経費 400	

課名 特別支援教育課

(款) 教育費		(項) 保健体育費			(単位 千円)	目	保健体育総務費
事業名	令和8年度	左 の 財 源 内 訳			(一般財源)	事業概要	
	当初予算額	国庫支出金	そ の 他	一般財源	令和7年度 当初予算額		
県立学校給食費無償化事業費	47,745	47,745			(0) 37,961	◎保護者の経済的負担を軽減するため、給食を実施する県立学校の給食費無償化に要する経費	
新 市町村立学校給食費無償化事業費	2,756,562	1,378,281		1,378,281	(0) 0	◎保護者の経済的負担を軽減するため、小学校の給食費無償化に取り組む市町村に対し助成する経費	
目 計	2,925,217	1,426,026		1,499,191	(106,587) 144,548		

課名 体育保健課

1 見直しの経緯

- 県立図書館では、多様なニーズに対応するため、関係機関と連携し、地域課題の解決に資するサービスを提供してきた。
- 一方で、ワーク・ライフ・バランスの定着を踏まえると、現行の職員体制では、従来どおりのサービス水準を維持することが困難な状況にある。
- このため、休館日や開館時間の九州各県並みへの見直しについて、令和7年2月からパブリックコメントを実施するとともに、大分市民図書館等で県立図書館の本を返却できるよう、大分市と協議を進めてきた。

2 九州各県の状況

(1)休館日

県名	内 容	毎週1日	その他	+ 毎月1日
福岡県	毎週月曜 毎月末日	○		○
佐賀県	毎月最終水曜		○	
長崎県	毎週月曜 毎月末日	○		○
熊本県	毎週火曜 毎月最終金曜	○		○
宮崎県	毎週月曜	○		
鹿児島県	毎週月曜 毎月25日	○		○
沖縄県	毎週火曜	○		
大分県	第1・3・5月曜		○	
計		6	2	4

(2)開館時間

県名	曜日	開館時間	平日の開館時間		
			～19:00	～20:00	～21:00
福岡県	平日・土・日	9:00～19:00 9:00～17:00	○		
佐賀県		9:00～20:00		○	
長崎県	平日 土・日	10:00～20:00 10:00～18:00		○	
熊本県	平日 土・日	9:30～19:00 9:30～17:15	○		
宮崎県		9:00～19:00	○		
鹿児島県	平日・土・日	9:00～21:00 9:00～17:00			○
沖縄県		9:00～20:00		○	
大分県	平日 土・日	9:00～20:00 9:00～17:00		○	
計			3	4	1

3 県立図書館の現状・課題

- 曜日・時間帯別の利用状況では、月曜日及び平日19時以降の利用者数が最も少ない。
- 年末年始を除き、土日祝日は17時まで、平日は20時まで交代制勤務により運営しているが、急な欠勤時の代替対応が必要となるなど、職員の身体的負担が大きく、生活リズムの維持が困難な状況にある。
- 県立図書館で借りた本は、大分市以外の市町村立図書館では返却が可能だが、大分市民図書館では返却することができない。

4 パブリックコメントの結果

意見提出者41人から49件の意見
〈賛成32件(65.3%)、反対14件(28.6%)、その他3件(6.1%)〉

- 賛成意見 働き方改革や経費削減の観点からの見直しへの評価や、職員の働き方改善によるサービスの質向上を期待する意見があった。
- 反対意見 月曜日休館への懸念や、平日夜間利用者への配慮を求める声のほか、必要な人員確保を行うべきとの意見があった。

5 大分市との協議結果

佐賀関と野津原について、大分市内の中でも県立図書館から遠く、高齢化が進んでいること、また、現行の体制で対応が可能と考えられることから、令和8年4月1日から佐賀関公民館及び野津原公民館での返却サービスを開始することとなった。

今回の見直し内容

- 定期休館日を毎週月曜日にする。
- 平日の開館時間を1時間短縮する。
- 大分市の佐賀関公民館及び野津原公民館において、県立図書館で借りた本を返却できるようにする。

施行期日 令和8年4月1日

	平日	土・日・祝
開館時間	9時～20時	9時～17時
休館日	第1・3・5月曜日	

	平日	土・日・祝
開館時間	9時～19時	9時～17時
休館日	月曜日	

□ 南石垣支援学校の移転に伴い、別府やまなみ支援学校に名称を改め、令和8年4月に開校

○別府やまなみ支援学校の概要

1 移転理由

第三次大分県特別支援教育推進計画に基づき、特別支援学校設置基準を満たす運動場等を確保し、これまで以上に障がいの特性に応じた教育活動を可能とするため

2 移転先所在地

別府市大字野田565番地(別府羽室台高校跡地)

3 教育環境の整備 (総事業費 約22億8千万円)

○地域に開かれた学校

・ギャラリースペース ・見学可能な作業実習エリア

○充実した職業教育のための環境整備

・喫茶実習室 ・ホテル実習室 ・パソコン室兼販売受注室

○広大な敷地を利用した教育活動の充実

・運動場 ・体育館 ・園庭

○安全・安心な学校生活のための環境整備

・バリアフリー改修 ・自校式給食

これまで以上に児童生徒の障がいの特性に応じた教育活動が充実



喫茶実習室からの眺望

○ 開校までのスケジュール

令和8年4月 8日 (水)	始業式
令和8年4月10日 (金)	入学式
令和8年4月25日 (土)	開校記念式典

□ 年齢や国籍、学習状況、生活経験など多様な背景をもつ方が集い、学び直せる学校として令和8年4月21日開校

○学びヶ丘中学校の概要

1 入学願書提出者数(3月16日時点)、学級数(予定)

- ・入学を希望する対象者のうち、34名が入学願書提出（うち8名が外国にルーツがある方）
※年代別 10代2名、20代2名、30代4名、40代3名、50代9名、60代2名、70代以上12名
- ・3学級 ※学年別 1年生20名、2年生9名、3年生5名

2 教育理念

年齢や国籍に関わらず、多様な人々が安心して学び直すことができる環境を整え、一人ひとりの思いや願いを自らの力で実現し、ともに学ぶ喜びや楽しさを感じながら、自分らしく豊かに生きるために必要な資質・能力を育む

3 学校教育目標

チャレンジ ～夢や目標を持ち、仲間とともに学び続ける生徒の育成～

4 指導上の工夫

- ・国語、数学、英語でベーシックコース、スタンダードコース、日本語指導コース（国語、英語のみ）を設定
- ・特に支援が必要な生徒には、学生サポーターや日本語指導支援員を配置し、学習を支援

5 その他

- ・通学が困難な方に向けたオンライン講座の開設
※年間を通じて受講した方に「受講修了証（仮）」を渡す予定
- ・高齢者や歩行が難しい方、遠方から通学する方などが利用する駐車場の確保
- ・希望する生徒への学校給食の提供
- ・学校運営協議会の設置
- ・爽風館高校との連携強化（定例会議の実施、教科間の連携会議等）



10月23日体験教室



11月19日オンライン体験講座

○ 開校までのスケジュール

- | | |
|--------------|------------|
| 令和8年4月10日（金） | 入学者説明会 |
| 令和8年4月21日（火） | 開校記念式典・入学式 |